

|   |  |     |       |
|---|--|-----|-------|
| 氏 名   | 所 属  | 職 名 | 学 位   |
| 河野 清司   | 健康科学部 健康スポーツ科学科  | 准教授 | 体育学修士 |
| 資 格   |  |     |       |
| 小学校教諭 2 級普通免許状、中学校教諭 1 級普通免許状（保健体育）、<br>高等学校教諭 1 級普通免許状（保健体育）、JAF スポーツマネジャー（GRADE2） |  |     |       |
| 主 な 著 書 ・ 原 著 論 文   |  |     |       |
| 年 度   | タイトル（出版元又は掲載誌）   |     |       |
| 平成 16 年   | 「国体神話の解体：これからの国民体育大会をさぐる」 近藤良享編著『スポーツ倫理の探求』（大修館書店）                         |     |       |
| 平成 18 年   | 「身体図式」日本体育学会監修『最新スポーツ科学事典』（平凡社）  |     |       |
| 平成 31 年   | 運動部活動の限界と可能生：教育活動およびアスリート養成からの解放と自治（至学館大学研究紀要第 53 号）                       |     |       |
| 令和 5 年  | スポーツにおける「意味」について（体育哲学年報第 53 号）   |     |       |
| 令和 6 年  | スポーツ的〈意味〉の存在性格と機能：廣松渉の意味論とエルンスト・カッシーラーのシンボル論をもとにして（体育・スポーツ哲学研究第 46 巻第 1 号） |     |       |
| 令和 6 年  | スポーツにおける〈意味〉契機の生成と存立：スポーツ構造内の「差異」に着目して（至学館大学研究紀要第 58 号）                    |     |       |
| 令和 7 年  | スポーツにおける主体および価値判断の存立機序：廣松渉の思想をもとにして（体育哲学年報第 55 号）                          |     |       |
| 所 属 学 会   |  |     |       |
| 身体運動文化学会<br>日本体育・スポーツ哲学会<br>日本体育・スポーツ・健康学会<br>日本体育学会体育哲学専門分科会                       |  |     |       |
| 主 な 社 会 的 活 動   |  |     |       |
| 年 度   | 活 動 内 容  |     |       |
| 平成 20 年   | 日本体育学会哲学専門分科会幹事（平成 22 年 3 月まで）   |     |       |
| 平成 21 年   | NPO 法人成岩スポーツクラブ主催「スポーツリーダーセミナー」講師  |     |       |
| 平成 22 年   | 愛知県教育委員会主催「日体教公認クラブスポーツリーダー交流セミナー」講師（平成 25 年まで）                            |     |       |
| 平成 23 年   | 日本体育学会哲学専門領域運営委員（平成 31 年 3 月まで）  |     |       |
| 平成 31 年   | 体育学研究編集委員（令和 2 年 3 月まで）  |     |       |